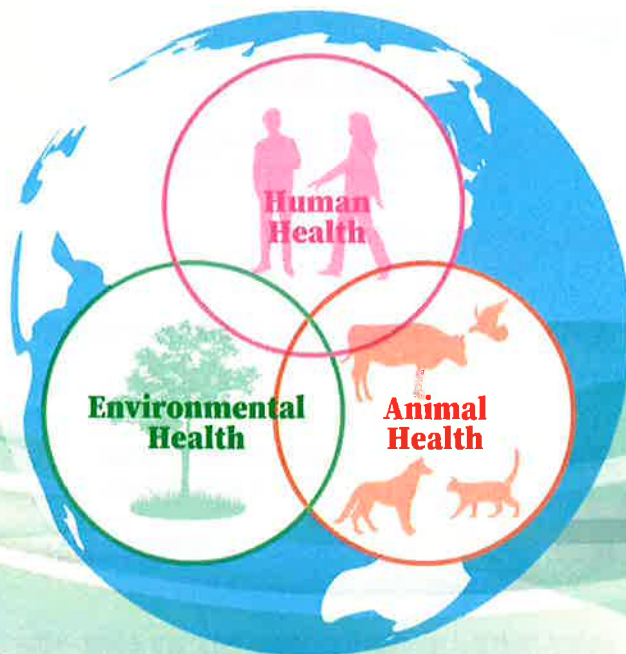


福岡県 "One Health" 国際フォーラム 2021 オンライン開催



先行配信

2021年1月23日(土) 13:00～1月30日(土) 13:00

※先行配信プログラムの視聴には事前登録が必要です。
(登録無料。事前登録は2021年1月15日(金)までです。)

※先行配信期間中に限り、各講演者への質問を受け付けます。

(一部講演者を除きます。
質問が多数寄せられた場合は、事務局で選定させていただきます。)



↑登録はこちらから

先行配信プログラム

One Health国際フォーラム参加登録

特別講演

「新型コロナウイルス:これまでにわかったこと」

河岡 義裕 (東京大学医科学研究所 ウイルス感染分野 教授
感染症国際研究センター長)

「新型コロナウイルス感染症に関する現状と課題」

大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター長)

分科会

- (1) 人と動物の共通感染症分科会
- (2) 薬剤耐性 (AMR) 対策分科会
- (3) ワンヘルスの取組み分科会

ライブ配信

2021年1月30日(土) 13:00配信開始

福岡国際会議場から生配信 ※事前登録の必要はありません。

ライブ配信プログラム



↑視聴はHPから

開会式

基調講演1 「世界における新型コロナウイルス感染症の現状と対策」

茅野 龍馬 (世界保健機構 (WHO) 健康開発総合研究センター医官)

基調講演2 「ワンヘルスの観点からみた新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題」(仮)

横倉 義武 (公益社団法人 日本医師会 名誉会長)

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえたワンヘルスの今後の展望」(仮)

藏内 勇夫 (公益社団法人 日本獣医師会 会長)

※全てのプログラムは2021年1月30日(土) 18:00から(順次)HP上で一般公開します。(質問受付なし)

主催：福岡県「One Health」国際フォーラム実行委員会

運営事務局：株式会社アウルズ 〒802-0003 北九州市小倉北区米町1丁目3番10号一宮ビル7階
TEL: 093-522-1699 Email: convention@owlsone.co.jp
https://one-health-fukuoka.net/

【分科会】

(1) 人と動物の共通感染症分科会

新興・再興共通感染症に関するセッション

講演1「2003年に流行したSARSの基礎知識と感染対策」
渡邊 浩(久留米大学医学部 感染制御学講座 主任教授)

講演2「MERS SARSについて」
神谷 亘(群馬大学大学院医学系研究科 生体防御学講座 教授)

講演3「人畜共通感染症とワンヘルス-エボラ出血熱の最新の知見-」
奥村 敦(アメリカ合衆国 アメリカ国立アレルギー・感染症研究所 (NIAID) ロッキーマウンテン研究所 ウイルス学研究室)

講演4「デング熱ワクチン開発の現状と課題」
Moi Meng Ling(長崎大学 熱帯医学研究所 教授)

講演5「デング熱国内流行リスクと実験室診断法」
高崎 智彦(神奈川県衛生研究所 所長)

講演6「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に対する治療・予防法開発」
西條 政幸(国立感染症研究所 ウイルス第一部 部長)

講演7「SFTSウイルスの増殖及び病原性発現のメカニズムを標的とした新しい治療戦略の開発に関する研究」
海老原 秀喜(アメリカ合衆国 メイヨー・クリニック Department of Molecular Medicine)

講演8「台湾におけるSFTSV感染症の現状」
Wei-Li Hsu(台湾 国立中興大学 微生物及び公衆衛生学研究所)

講演9「狂犬病—この忘れ去られた死の病と最新の知見—」
西園 晃(大分大学医学部 微生物学講座 教授)

講演10「タイにおける狂犬病の状況—克服政策とその実施」
Thanmaporn Phichitrasilp(タイ カセサート大学 獣医科学部)

講演11「新型コロナウイルス感染症の治療薬に関する現状と課題」
鳥海 互(株式会社ボナック 創薬本部 研究開発部長)

感染症に対するサーベイランスに関するセッション

【テーマ】野生動物由来の感染症に対するサーベイランスの現状と課題

(座長) 岡部 貴美子
(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所生物多様性研究拠点長)

講演1「野生動物を介したマダニ媒介感染症の拡大」
前田 健(国立感染症研究所 獣医科学部 部長)

講演2「マダニ体内における病原体の存在様式から感染時期を探る」
矢野 泰弘(福井大学医学部病因病態医学講座座動物学領域 助教)

講演3「野生動物由来感染症の統合的管理の試み」
岡部 貴美子
(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所生物多様性研究拠点長)

講演4「新興感染症と生態系危機」
五箇 公一(国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態リスク評価・対策研究室 室長)

総合討論

(2) 薬剤耐性(AMR)対策分科会

【テーマ】薬剤耐性(AMR)対策に関する現状と課題

(座長) 浅井 鉄夫(岐阜大学大学院連合獣医学研究科 教授)

講演「わが国のAMR対策—これまで・これから—」
菅井 基行(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター長)

講演「One Healthの視点からみた動物由来薬剤耐性菌の現状」
臼井 優(酪農学園大学獣医学群 獣医学類 食品衛生学ユニット 准教授)

総合討論

【テーマ】国際機関における取組み

講演「西太平洋地域における薬剤耐性と戦うための行動を加速する枠組み」
Socorro Escalante (WHO西太平洋地域事務局)

(3) ワンヘルスの取組み分科会

【テーマ】医療系・獣医療系大学における取組み

講演1「長崎大学における人材育成の新たな取組みについて Global HealthからOne HealthそしてPlanetary Healthへ」
有吉 紅也(長崎大学熱帯医学研究所 臨床感染症学分野 教授)

講演2「山口大学における医学・獣医学連携のワンヘルス研究拠点」
度会 雅久(山口大学 共同獣医学部 獣医公衆衛生学研究室 教授)

講演3「One Healthに貢献する博士人材育成する大学院教育」
堀内 基広(北海道大学大学院獣医学研究院 獣医衛生学教室 教授)

【テーマ】国際機関における取組み

講演「アジア太平洋地域におけるOIEワンヘルス活動」
Lesia Thompson
(国際獣疫事務局(OIE) アジア太平洋地域事務所)

【テーマ】看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるワンヘルスに関する意見交換 「医療専門家からのワンヘルス活動への提言 ～ワンヘルスパスツアーに参加して～」

(座長) 今村 亜子(NPO法人ことばとリレーションシップの会)

講演1「Nursing Now - ナイチンゲールが説く自然治癒力 -」
大和 日美子(公益社団法人 福岡県看護協会 会長)

講演2「One Healthと理学療法」
松崎 哲治(公益社団法人 福岡県理学療法士会 副会長)

講演3「ワンヘルス 作業療法士の視点から」
竹中 祐二(公益社団法人 福岡県作業療法協会 会長)

講演4「言語聴覚士からみたワンヘルス」
吉永 明史(一般社団法人 福岡県言語聴覚士会 理事)

意見交換

【テーマ】市民とワンヘルス ～ワンヘルスを分かりやすく伝えるためには～ えっ！これもワンヘルス

(座長) 芝田 良倫(一般社団法人 ワン・ヘルス・クリエイツ)

講演1「環境教育とワンヘルス」
神田 浩史(NPO法人 泉京・垂井 副代表理事)

講演2「センダン：森・木材・家具の循環の仕組みづくり」
植木 正明(株式会社 ウエキ産業 代表取締役 会長)

講演3「災害救助&治療/療育に貢献する愛玩動物たち」
岡 武(認定NPO法人 日本レスキュー協会 事務局長)

講演4「遺贈：高齢者とペットの幸せな関係づくり」
藤野 善孝(認定NPO法人 ピーサポネット 副理事長)

意見交換